

工事での負担軽減

長谷工リフォームは、業界トップクラスの50戸超のマンション改修工事実績とグループの技術力を背景にマンションの修繕工事に関する課題を取り組んでおり、このたびリフトクライマー（移動昇降式足場）の自社保有・運用を開始した。

一般的な工法では、足場



とネットによって窓側がふさがれるが、リフトクライマーは作業用スペースを施工場所へと上下移動させるため、住民にとってはバルコニーの日照や室内からの眺望を長く確保できるため、工事による負担が軽減され、快適な生活を送ることがで

きる。

リフトクライマーは工事の安全性や作業効率の向上にも貢献するため、タワーマンションの改修工事において特に強みを発揮する。タワーマンションは平成15年以降、建設が急増し、今後は一斉に大規模修繕工事の過渡期を迎えるため、リフトクライマーの活躍の場は大きく広がる。

問い合わせは、長谷工